

平成30年10月18日

★新着ニュース



高性能林業機械メンテナンス技術習得研修開催

下関農林事務所森林部

平成30年10月18日（木）長門市渋木において、「平成30年度高性能林業機械メンテナンス技術習得研修」を開催しました。

この研修は、山口県西部森林組合からの高性能林業機械の稼働率向上と維持管理コストの削減等を目的とした研修会の開催要望を受け、下関農林事務所、長門農林水産事務所及び当該組合の主催で初めて開催したものです。

林業機械のリース・販売会社と林業機械製造メーカーの社員9名を講師に迎え、森林組合の作業員と職員及び農林事務所職員等37名がハーベスタ、フォワーダ、グラップルの3種類の林業機械の日常点検方法などを学びました。

主な内容は、ラジエータに溜った木屑が炭化し発火することがあるので、掃除を確実に、機械の摩耗防止のためのグリスの注入を毎日行う、機械に愛情を持って大事に扱えば機械も喜び長持ちするなどの説明に加え、グラップルで「掘る」や「叩く」などの用途外の使い方をしないことなどの注意を受けました。

研修の最後には質疑応答と意見交換を行い、研修内容の再確認等を行いました。

閉会に当たって、森林組合から、「本研修は、何年も続けないと成果が出ない。今後も継続して実施する。」と力強い挨拶があり、来年度の継続実施が宣言され研修を終了しました。



ハーベスタの点検説明



集合写真

《お問い合わせ先》

下関農林事務所森林部

TEL : 083-766-1182 FAX : 083-766-1001 メール : a17107@pref.yamaguchi.lg.jp